

2022 年 「第 15 回 水辺の匠」での啓発活動 報告

文責：松村順子

1. 活動報告

【参加】9月12日（月）、琵琶の会の定例会議に参加、11月に開催される「第15回水辺の匠」でプラごみ削減にむけたこども対象の啓発活動をしたいと申し出て、賛同がえられたので、水辺の匠へのエントリーが承認された。同時に、琵琶の会の団体として登録された。

*第15回 水辺の匠

【日 時】 2022年11月6日 9時30分～16時
【場 所】 ウォーターステーション琵琶とアクア琵琶
【参加団体】 21団体 スタッフ：107名
【来場者】 約500名 （昨年とほぼ同数）

（スタッフ集合写真）



【当会参加者】 7名

【当会の活動内容】 ブース出展 「プラスチッククイズでヒーロ-になろう！」

- ・プラスチック・クイズを一緒に考えながら解くことで、基礎的なプラスチックの知識と3Rについて説明をする。
参加者には「プラごみ宣言」をポストイットしてもらい、賞品の大麦ストローを進呈する
- ・横断クイズラリーにもクイズ一問を提出、同時参加をした。
- ・机3台、椅子10脚、パネル2台
- ・説明者を4名がローテーションで交代、賞品係は一名が受け持つ。
- ・プラごみの実物を示し説明しながら、クイズの回答を参加者と一緒に考える。
- ・展示パネルとクイズシートは、エコフェスタに使用したもの。
- ・クイズの1回所要時間 ・ ・ 約15分程度

2. 結果

【プラごみクイズの結果】

クイズ実施回数	:	12 回	
クイズ参加者数	:	97 名	
賞品手渡し数	:	84 名	(11 時 20 分までは子どものみに提供していた)
プラごみ宣言者数	:	86 名	

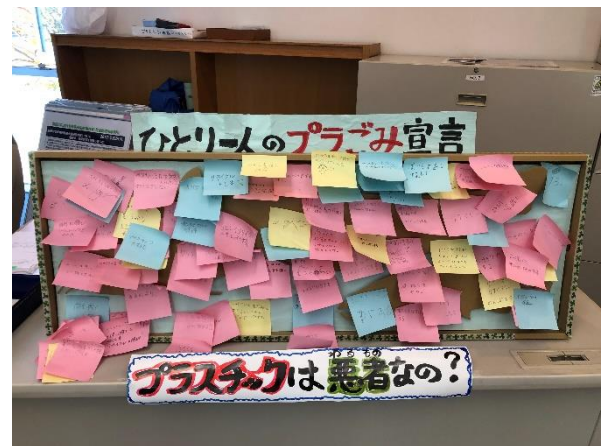
(一人ひとりのプラごみ宣言の回答 内容別)

回答者数：86 名

リサイクルをする	41 名
ポイ捨てをしない	16 名
分別をしっかりとる	10 名
プラスチックを使わない	5 名
3R を徹底する	4 名
物を大切にする・何度でも使う	4 名
使う責任をもつ	2 名
エコバックを使う	1 名
不要なものは買わない	1 名
自然に優しいプラスチックを使う	1 名
デポジット制度を考える	1 名

- ・ 事前の委員会で、役割分担と責任者が指名されおり、スケジュールに従って準備と運営が行われ、前日の 11 月 5 日（土）午前 10 時から会場設営の準備が行われた。
- ・ 当日は、8 時に集合しそれぞれの会場準備と打ち合わせ、9 時からオープニングセレモニーが行われ、スタッフ全員の集合写真が撮影された。
- ・ スタッフも消毒確認のマークを付けてマスク着用。来場者へのコロナ対策は、受付時にマスク着用と消毒が徹底された。
- ・ クイズラリー7 問のうちの 1 問を、当勉強会のパネルから出題していたため、来場の子どもの達のほとんどが、2 階の「プラスチックヒーロー」クイズをのぞいてくれた。





参加者がポストイットしたプラごみ宣言

3. 感想と反省

- ・7月のイベントより参加者数は少なかったが、落ち着いて対応できクイズ中心はよかったと思う。
- ・ポストイットの時に、ある男性が「プラスチック好きなんや、プラモデル作っているし」とボソッと言いながら帰られたのが印象に残った。こんなやり取りが次の段階に進むのに必要ではないかと思った。
- ・思ったよりたくさんの97人の参加がありうれしく思った。
私の初めの説明は慌てた時もあったが、次第に落ち着いて説明することができ良かった。っています。
中でも、4年生の男の子はクイズに積極的に答えを返事してくれてやりがいを感じた。また、もう一人の6年生の女の子とも少し質疑を繰り返すなど、交流ができて嬉しかった。手ごたえを感じた。
- ・会場の環境はよかったと感じた。余裕があったので、他のブースなども少しのぞくことができた。
- ・「水辺の匠」へのエントリーが、飛び入りながらも参加ができることになって嬉しかった。
- ・スタッフ自身の満足度も、初めての啓発活動の挑戦ではあったが7月のイベントよりも楽しみつ、それぞれが自分のスタイルで、子ども達にどう伝えるかを工夫するなどの熱意が高まっていた。
- ・賞品の「大麦ストロー」は、後から「珍しい賞品でよいと思う」という感想をもらった。
- ・4名の事前準備から当日まで、全体的によい雰囲気だった。
- ・参加者から、プラスチックの知識とごみ減量の意義がとてもよく伝わったとの感想をいただいた。
- ・クイズを通じて、スタッフが子供達とのふれあいの中に充実感が得られたとの感想があった。
- ・スタッフ自身が、話すことや伝えることで、クイズのどこを改善したらよいのか、プラスチックごみやりサイクルのどこを焦点として考えたいか学べばよいかが見えてきたことを共有できていた。